

NPO法人ASO田園空間博物館

(熊本県阿蘇市黒川)

活動の概要

- 阿蘇市全体を屋根のない博物館にたとえ、地域資源を保全活用する取組を行っている。
- 阿蘇市から「道の駅阿蘇」の指定管理を受けているNPO法人ASO田園空間博物館では、熊本県立阿蘇中央高等学校の生徒や、地域の加工品生産者と連携し、あか牛を活用した新製品開発事業に取り組んでいる。
- 開発・製造された惣菜類（お弁当）は、「熊本県立阿蘇中央高校生徒プロデュース弁当」として、道の駅阿蘇にて販売されている。
- 今年度は初めて関わった高校生を新卒雇用することが出来た。

背景・経緯

- 平成24年度：世界農業遺産にも認定された阿蘇の草原を維持させる上で欠かせないあか牛の認知と利用向上のため、熊本県の事業で、あか牛のレシピ発表。
- 平成25年度：高校生、加工品生産者、道の駅阿蘇が連携した商品開発への取組開始。以降、前年度末のレシピ発表を基に新製品開発を行い、当該年度末には新たなレシピを開発する事業サイクルを確立。
- 平成26年度：「あか牛ココモコ丼」販売開始。
- 平成27年度：「あか牛トーストサンド」「あか牛いなり」「あか牛ホットドック」販売開始。
- 平成30年度：「あか牛タコライス」「あか牛マグマ肉巻き弁当」「あか牛あぶり寿司（カルビ）」「あか牛あぶり寿司（もも）」販売開始。
- 高校生の時から地域振興活動に関わる経験をした生徒を定期的に雇用し、若者の地域への定着と地域振興活動の拡大を図る予定。



高校生レシピ発表会



高校生プロデュース弁当



高校生によるPR販売の様子